



「ファウンダー・ペニー」についてのよくある質問

「ファウンダー・ペニー」の伝統が始まったのはいつですか？

ペニー（小銭）を寄付する伝統は 1943 年に始まり、当時その寄付は、「マダム・ノエル基金」にもたらされていました。クラブは、ソロプチミストが存続してきた各年につき 1 セントを集め、そのお金を使って、第 2 次世界大戦勃発前の政治情勢や大戦そのものの結果解散してしまったヨーロッパのクラブの再建を助けました。1946 年にはその基金は「ファウンダー基金」と改名され、その基金によって、女性の地位向上を目的とした国際的な研究奨励金、奨学金、その他の賞が提供されました。「ファウンダー・ペニー」は、1960 年代になって「青年市民賞」の、1972 年からは「女性に機会を与える賞」（当時の名称は「訓練賞」）の資金を提供するようになりました。

現在は、「ファウンダー・ペニー」はどのように使われていますか？

「ファウンダー・ペニー」は、現在は、「女性に機会を与える賞」をはじめとする、地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる SIA のプログラムの資金に使われています。「ファウンダー・ペニー」は、プログラムに必要な 150 万ドルの寄付金収入のうち、約 10 パーセントを占めています。

「ファウンダー・ペニー」は、どのように算出されますか？

2008 年のクラブ年度については、「ファウンダー・ペニー」は、会員 1 人当たり、ソロプチミストの存続年数（1921 年以降）のそれぞれに対して、4 セントで設定されています。

2009 年のクラブ年度からは、「ファウンダー・ペニー」は 6 セントで設定されます：

$$\begin{aligned} 6 \text{ セント} \times \text{存続年数} &= \text{会員 1 人当たりの寄付額} \\ 6 \text{ セント} \times 88 &= 5.28 \text{ ドル} \end{aligned}$$

$$2010 \text{ 年度} \cdots 6 \text{ セント} \times 89 = \text{会員 1 人当たり } 5.34 \text{ ドル}$$

$$2011 \text{ 年度} \cdots 6 \text{ セント} \times 90 = \text{会員 1 人当たり } 5.40 \text{ ドル}$$

$$2012 \text{ 年度} \cdots 6 \text{ セント} \times 91 = \text{会員 1 人当たり } 5.46 \text{ ドル}$$

「ファウンダー・ペニー」は、誰が寄付しますか？

「ファウンダー・ペニー」は、各クラブが連盟事務局に納入します。クラブは、さまざまな方法で所属会員から「ファウンダー・ペニー」を集めます。

「ファウンダー・ペニー」は、強制的なものですか？

「ファウンダー・ペニー」は、クラブを通してソロプチミストの会員から連盟事務局に納入される任意寄付です。寄付は強制ではありません。

「ファウンダー・ペニー」の寄付に対して、どのような表彰が行われますか？

リジョン内の全クラブが「ファウンダー・ペニー」に寄付をした場合、そのリジョンに感謝状が贈られます。さらには、クラブからの「ファウンダー・ペニー」への寄付がその年の推奨額を上回ったリジョンは、追加で表彰を受けます。

「ファウンダー・ペニー」は、クラブが「クラブ賞」を受賞する条件になっていますか？

クラブが「クラブ賞」の受賞資格を得るには、プログラム、メンバーシップ、一般的知名度、募金活動の分野で挙げられている各活動をやり遂げていなければなりません。「ファウンダー・ペニー」は、募金活動の分野で条件とされている 2 つの活動のうちの一つです。クラブの全ての会員について推奨額（2009 年度は 5.28 ドル）で「ファウンダー・ペニー」を納入することにより、その条件が満たされます。